

庁舎整備検討特別委員会活動報告

令和6年2月1日、本市の喫緊の課題である庁舎整備の調査研究の一環として令和5年9月に竣工した塩谷町庁舎の視察研修を行いました。はじめに、庁舎建設に携わった職員の方々から、庁舎建設に至るまでの経緯や総事業費等の説明をいただき、その後、庁舎内を視察させていただきました。白色の外観は清楚なイメージで目を引き、内観は全体的に町特産の杉と檜を使用し、木質化を実現しています。また、職員減の将来を見据え、キャビネットでの自由な間仕切り、0Aフロアの採用、災害に備えた配置等随所に工夫が施されています。新たなスタート（船出）をイメージしたという庁舎は、学ぶところが数多く、大変有意義な研修となりました。市民のための庁舎づくりを目指さなければと改めて感じました。

庁舎整備検討特別委員会 委員長 高田悦男



塩谷町役場庁舎前にて